

(様式例)

## 令和6年度 数学科 授業改善推進プラン

大田区立糀谷中学校

### 1 昨年度の授業改善推進プランの検証

#### (1) 成果

- ・授業規律をしっかりとさせることで、落ち着いて授業に取り組めた。
- ・基本的な内容を繰り返すことで、基礎学力がついてきた。

#### (2) 課題

- ・家庭学習の量が足りていないので、家庭学習を促すことと、副教材の選定に力を入れる。
- ・授業に取り組む姿勢で、個人差があるので、ノートを取ることを徹底させることや、説明・解説の工夫などをしていくことが必要である。

### 2 大田区学習効果測定の結果分析

#### (1) 達成率（経年比較）

	令和6年度結果	令和5年度結果	令和4年度結果
第1学年	3つの観点全てにおいて目標値を若干下回っている。		
第2学年	3つの観点全てにおいて目標値を下回っている。	3つの観点全てにおいて目標値を下回っている。(第1学年時)	
第3学年	3つの観点全てにおいて目標値を下回っている。	3つの観点全てにおいて目標値を下回っている。(第2学年時)	3つの観点全てにおいて目標値を下回っている。(第1学年時)

#### (2) 分析（観点別）

##### ① 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
基本的な計算については、区の平均と同等程度だった。	データを活用する問題が苦手な傾向にあった。	概ね目標を達成していたが、データの活用の問題のみ、目標値を下回った。

##### ② 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
素因数分解は目標値を上回った。	与えられた文章に対して一次方程式を立式することが苦手な傾向にあった。	比例・反比例において目標値を下回った。

##### ③ 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
$A=B=C$ の連立方程式や1次関数の式や変化の割合を苦手とする生徒が多い。	連立方程式の文章問題や平行四辺形の証明問題などで目標値を下回っている。	連立方程式の立式や1次関数のグラフにおいて目標値を下回っている。

### 3 授業改善のポイント（観点別）

#### （1）第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
小テストの実施と課題を繰り返し行い、基本的な計算力を身に付けさせる。	身に付けた知識・技能を活用する活動を繰り返さず。	単元が終わるときに、振り返りの意味を込めて、レポート作成を行う。

#### （2）第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
小テストの実施と課題を繰り返し行い、基本的な計算力を身に付けさせる。	身に付けた知識・技能を活用する活動を繰り返さず。	ICTを活用し、自身で考え、活動できる授業を行う。

#### （3）第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
小テストの実施と課題を繰り返し行い、基本的な計算力を身に付けさせる。	身に付けた知識・技能を活用する活動を繰り返さず。自分の言葉で説明できるような活動を取り入れる。	ICTを活用し、自身で考え、活動できる授業を行う。